

## コロナ禍における介護事業所へアンケートまとめ

2020/10/10

回答事業所数：23／配布 50 事業所の種類：小規模デイ、通所リハビリ、訪問看護

### 問1. 経営への影響は、ありますか

ある：11 ある場合：閉所、 デイサービスの閉鎖、 土日・休日の閉室、 時間短縮

(理由) ・経営への影響が一時売り上げが3割ほど減少した。

- ・利用者の減少
- ・利用者の減少
- ・5月のみ営業時間を1時間短縮した。
- ・利用者減・利用自粛者が出て、そのまま利用されなくなった利用者がある。
- ・土日の閉室

ない：12

### 問2. 衛生備品（マスク、消毒液、非接触型体温計等）購入で支出は増えましたか？

増えた：22（何倍ぐらいに増えましたか？）（回答13：1.5倍～5倍 平均3.7倍）

(意見) ・衛生備品：当初は備蓄も含めてなんとかやった。本当に困った。

備蓄分もギリギリ。なんとかしたい。

- ・様々な備品で50万円以上です。
- ・マスクの購入等

減った : 0

変わらない : 1

### 問3. 今まで利用していた利用者の内、コロナ感染の不安などで休んだり辞めた方はいますか？

いる：21 いない：2

「いる」と答えた方 通常何人/週（ ）で 休んだ方（ ）人

辞めた方（ ）人・・・それぞれなので集計していない

休んだ利用者は、今は戻られていますか？

戻っている：13 戻っていない：(一部) 4

- ・施設入所の方、2名はまだお休み中

### 問4. 職員の変化

退職した人： いる：4 いない：17

勤務時間： 増えた：2 減った：9

- ・一時減っていたが今は通常通り

### 問5. 新型コロナ下の特例報酬の算定について

算定している : 11

(理由) 記入があったのは7枚で、内容はすべて経費の補てん、経営が厳しくなった。

算定していない：4

- (理由) ・ 限度額ぎりぎりの方がおり負担が大きくなる(全額自己負担になる)。  
また算定する人、しない人を分けるのは不平等感がある
- ・ 算定したことにより、利用回数に制限が出る方があったり、不公平に思えるからです。
  - ・ 月 1 回程度の算定では金額に対して労力が大きすぎる

問6. 無料のPCR検査について

必要 : 18 (理由:

- ・ PCR 検査必要: 安心して働くため。こちらが受けたいときに無料で簡単に受けられればありがたいです。
- ・ うつしてしまう不安が強いため。
- ・ 感染対策のため
- ・ 念のため調べてほしい。
- ・ 何度も検査が必要となると思うので、負担がかかる。
- ・ 事業所としてスタッフ、利用者の安心につながる。
- ・ 不安を取り除いて安心して生活するため。
- ・ 検査数も増えることになり、コロナ陽性者を発見しやすくなり感染拡大を防げるため。
- ・ 安心して働けるために。

不必要 : 0 (理由:

問7. 枚方市に対する要望、その他ご意見があればご記入ください。

- ・ プラスティック グローブが欲しいです。
- ・ サービスへの国の単価が安すぎる。従業員を大切にしたいが本当ギリギリ。ギリギリの運営で来年はどうなっているかわからない。介護職場は単なる労使関係では解決しない。地域で正規の看護経験者がほしい。3ヶ月に一回正規看護師の訪問を義務付けられている。紹介会社の職員と10万円の仲介料がいる。雇用契約が必要。委託契約ではだめ。
- ・ 介護手袋が不足している。
- ・ 高齢者のICT環境の調査は今しなくてもいいでしょ、と思います。
- ・ グローブ、アルコール等、消耗品を配布していただくと助かります。
- ・ ボーナスが出なかったなので、保障を少しでもしてほしい。
- ・ 無料のPCR検査を枚方独自で早急に行ってほしいです。次々と衛生品の支給を行ってほしいです。今回はプラ手袋が不足しています。
- ・ ビニール手袋や消毒液が少ない。
- ・ なぜ、枚方市の地域密着デイの総量規制は分からないのか。

問8. 国による下記の公費助成の申請手続きをされているものに、よろしければ○印をお願いいたします。

- ・ 介護慰労金 19                      ・ かかり増し費用 5                      ・ 持続化給付金 3
- ・ 雇用調整助成金 2                      ・ その他 1 (家賃支援給付金)

(意見) ・ 国の支援は現場の状況に合わない。手続き書類が要求される。中小企業には合わない。市町村が独自で行える施策がいる。